

社会福祉分野公募事業 助成団体一覧表（特別枠）

番号	団体名	代表者	事業名	区分	事業概要
1	認定NPO法人 タンデム自転車NON ちゃん倶楽部	理事長 津賀 薫	パッチ・アダムス・プロジェ クト5カ年計画	②	コロナ禍で行動が制限される中、タンデム自転車以外にも様々なツールを利用した交流イベントを開催し、障がい者に可能性の広がりを実感してもらうとともに、当事者やその家族のほか、子育て世代等のたくさんの笑顔に出会うことを目的とする。
2	NPO法人みんなダイス キ松山冒険遊び場	理事長 山本 良子	「森のがっこう」学校以外 に居場所を探している親 子の自然体験活動	③	学校を長期で欠席する子どもと家族を対象に、久万高原町の由良野の森にて、年4回の親子自然体験活動を実施する中で、保護者がスタッフと共に子どもとの向き合い方について考える機会を作ることを目的とする。
3	ペアレントメンターえひめ	代表 田中 輝和	ペアレントメンター事業	②	ペアレントメンター（発達障害の子どもをもつ保護者が、同じ立場の保護者に対し、経験を通して子どもとの関わり方を助言する支援者）と話す相談会や、養成講座の実施のほか、啓発活動を行うことで、同じ立場の保護者を支援することを目的とする。
4	一般社団法人愛媛県 摂食障害支援機構	代表理事 佐野 理恵	摂食障害県民総サポ ーター化に向けた、キャラバ ン活動及び動画配信事業	②	摂食障害啓発動画の作成やシンボルグッズ及び啓発リーフレットの制作と配布を実施することで、拒食症や過食症等の「摂食障害」に対する県民の理解促進を図る。また、事業を通して、若年当事者の早期発見・対処と、一般の人でも摂食障害のセーフティーネットを構築するために必要なサポーターとなれる環境づくりを行う。
5	一般社団法人 Las mariposas	代表理事 渡部 真里	高齢者への嚥下機能強化 事業	①	65歳以上の高齢者を対象に、呼吸や発声等のトレーニングを行い、受講者がのどの状態を確認し、のどの使い方や自分自身のトレーニング方法を理解し実践できるようにする。また、他者とのコミュニケーションに自信を持ち、高齢者一人一人が地域で生き生きと笑顔で暮らせるようにする。
小計			5件		

社会福祉分野公募事業 助成団体一覧表（一般枠）

順位	団体名	代表者	事業名	区分	事業概要
1	特定非営利活動法人 愛と心えひめ	理事長 上甲 俊史	‘22介護塾in愛媛 穏やかな最期と、在宅医 療の在り方	①	介護に関心がある一般県民と介護の仕事に関心がある人を対象に、講演会と講師とのトークセッションからなるセミナーを開催することにより、自分の最期について事前に語り合う「人生会議」の意義を参加者に感じ取ってもらい、理想とする最期の在り方をイメージしてもらうことを目指す。
2	CIL星空	代表 井谷 重人	ハイブリッド型 自立支援 事業	②	当事者とその家族、関係者を対象に、自立生活講演会や、障がい者相互の精神的サポートを行うピア・カウンセリング講座を開催するほか、外出や宿泊体験活動を行う自立生活プログラムを実施する。また、ミニ四駆を使用したイベントを開催し、障がいの有無にかかわらず、皆で楽しく活動できる経験が自立へのきっかけとなることを目指す。
3	社会福祉法人愛媛い のちの電話	理事長 武井 義定	愛媛いのちの電話 映画上映会の開催	⑤	中予地域の住民の方々を対象に、映画の自主上映会を実施し、電話相談員の育成を図るとともに「自殺予防」に対する意識を高め、県全体での自殺予防の取組について寄与する。
4	特定非営利活動法人 ラ・ファミリエ	理事長 檜垣 高史	「(南予版)媛っこすくすく ガイドブック」作成事業	②	南予地区の小児慢性特定疾病児童、医療的ケア児、市町村保健所、公立学校を対象に、対象児童の地域での行き先情報や将来を考える、保護者のニーズに応えるようなガイドブックを作成することにより、医療費の申請時や学校での理解啓発に寄与する。
5	公益社団法人愛媛県 栄養士会	会長 利光 久美子	高齢者の疾病や身体状況 に応じた食事と栄養に関 する支援	①	全県民を対象に、デジタル広告等を用いて啓発活動や、個々人の食事・栄養に関わる相談支援を行うほか、対話形式を用いた講演会を実施する。事業を通して、高齢者の状態を理解し、個々人の尊厳の保持と、自立生活支援を促し、高齢者の健康寿命の延伸を図るべく、食・栄養の支援につなげることを目的とする。

6	愛媛県障害者フライングディスク協会	会長 信田 基	公認指導者養成講習会開催	②	障がい者フライングディスク競技に係る、公認指導者としての資格取得のために、特別支援学校教職員、障がい者施設職員、学生等を対象とした講習会を開催し、指導者の増員及び競技の奨励・普及に寄与する。
7	公益社団法人日本てんかん協会愛媛県支部	代表 石井 光伸	てんかん患者・家族の自立支援のための研修と診療連携体制の推進	④	専門医によるてんかん講座・相談会を開催するとともに、「てんかん診療連携推進検討会」を実施することで、医療連携を促進し、診療支援体制を推進するほか、ピアサポーターの育成により相談支援体制を充実させる。
8	エンドオブライフ・ケア協会ELC愛媛	代表世話人 宇田 真記	折れない心を育てるいのちの授業～大人も子供も、幸せWell-beingを実感できるように～	④	子どもに関わる保護者、教職員、民生児童員、医療職等を対象に、「折れない心を育てるいのちの授業を開催し、様々な苦しみに直面しても、人生の最期まで穏やかに暮らせる持続可能な社会の実現を目指す。
9	インクルーシブ・セブントーン	会長 佐々木 美香	つむいでつなぐ五・七・五～共に創り共に楽しむ～	②	知的障がいの程度を問わず、俳句を楽しむための「共創俳句」の教材・方法を生み出し、当事者やその家族の趣味の活動幅を広げ、生活の質を向上させることを目的とする。また、完成したプログラムをイベント等で実施・披露することで、一人一人の違いを理解し、楽しみながら生きていく共生社会の実現に寄与する。
10	特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ	理事長 堀田 真奈	地域で子育てを具体化する！ 「まちのがっこう」で学生との共創と共育、地域の小学生の居場所	③	地域で子どもの居場所作りを行う、「まちのがっこう」に関わる学生が主体となって、学生ボランティア説明会等で活用する動画作成を行い、新たに参加する学生が共通の認識をもち、安心して活動できるように支援する。また、講師を招いて地域の大人がソーシャルスキルを学ぶ機会を設け、「地域で子育て」の具体化を促進させる。
11	愛媛県フリースクール等連絡協議会	代表 孕石 修也	不登校児童生徒とその保護者に安心を届けよう！	③	県内不登校児童・生徒及び保護者を支援するために、県下で活動するフリースクールなどの情報をまとめたパンフレットを作成し、県内の小・中学校に配布する。また、不登校支援フォーラムやフリースクール交流会を開催し、不登校の子どもやその家族のサポートを行う。
12	JDDnet愛媛(日本発達障害ネットワーク愛媛)	代表 田中 輝和	発達障害支援事業	②	発達障害当事者・保護者・支援者及び職能団体の会員を対象に、専門家を招いてのセミナーを開催し、併せてライフスキルトレーニング修了者による講話や各地域でのカフェ開催を通して、当事者・支援者・保護者がそれぞれの立場で交流し、当事者への支援のあり方を探る。
13	おもちゃネットワークえひめ	会長 深田 昭三	おもちゃを通じた子育て支援人材育成事業	③	おもちゃについての専門的な知識と指導技能をもった「おもちゃインストラクター養成講座」を開催し、保育学生の資格取得増加を目指す。また、有資格者への「フォローアップ研修会」、「おもちゃセミナー」や、木育おもちゃを中心とした体験会「おもちゃランド」を開催し、学生等がボランティアとして経験を積み場を提供する。さらに、保有するおもちゃを活用したイベント等に参加し、地域の子育て支援に寄与する。
14	ピアリンクinえひめ	代表 田中 菜	孤育てから互育てへ～ママの自己肯定感向上編～	③	松山市を中心とした10～40代までの乳幼児を持つ母親を対象に、講師を招いたミニセッションを含む子育てイベントを実施することで、子育て中の母親のメンタルヘルスの向上を図るほか、母親同士の交流を促し、孤立化防止を目的とする。
15	松山市民劇場	代表幹事 松田 裕二	思い出の宝石箱を作る～人形劇の公演と人形作りのワークショップ～	③	学童保育に通う児童を対象に、「人形劇団どんぐり」を招き、公演を行うほか、実際に動く人形を作成するワークショップを開催することにより、子どもの情操を養うとともに子育て関係者等が、子どもとの関わり方のヒントを見つける機会を提供する。
16	松山市立味生第二小学校地域学校協働本部	校長 佐藤 郁子	「ほめまち味生二」を目指した子育て支援事業	③	「ほめまち味生二」をスローガンとして、専門家を招いて「褒めて・認めて・励まし・応援、支援する」極意を学び、学校・家庭・地域が丸くなって「ほめ言葉のシャワーのまち」に取り組む。また、「ほめまち味生二」の進めべき方向をパンフレットにまとめ、校区全戸に配布する。

17	NPO法人アジアキッズケア	理事長(代表) 喜安 美紀	貧困・孤立した子供たちに寄り添い、笑顔とまごころを届けましょう！！ ～「子ども食堂」と「荷造りボランティア」で育む思いやりと自己肯定感～	⑤	アジアやアフリカ等の孤児や貧困の子供たちに対して、学生、社会人、高齢者、外国人等のボランティア、現地協力者と連携した支援物資の収集・荷造り等の活動を行うほか、「子ども食堂」の支援活動を通して、食事や温かい居場所を提供し、物的・心的ケアの支援を行う。
18	社会福祉法人育和会 地域子育て支援センターHappy House	社会福祉法人育和会 理事長 白川 真理	Happy anniversary であって つながって Happyこそだて	③	久万高原町の地域の人を対象とした、各種ワークショップや座談会などの、子育て世代と地域の人の交流の場となるイベントを開催することにより、久万高原町での子育てがより前向きなものになるよう、町と地域住民、子育て世代の方に久万高原町の次世代支援について考える場を設けることを目的とする。
19	ダンボクラブ	会長 田中 輝和	当事者対象SST及び保護者・当事者勉強会開催事業	②	発達障害児や成人当事者を対象として、主に対人関係に関するソーシャルスキルトレーニングを開催することにより、コロナ禍における対人関係の悪化を防ぐための、当事者の自己理解・他者理解によるスキルアップに繋がる活動を実施する。
20	NPOセカンドライフエンジョイグループ キャサリン・ラビット	代表理事 岩崎 麻美	こどもたちの生きる力を育む あそび場・まなび場「秘密基地」	③	日頃自然に触れる機会の少ない、養護施設や福祉施設の子どもたちを当団体が創設した「森の中の秘密基地」に招待し、ミニセミナーやワークショップ等を実施する。事業を通して、「自然の中」で生きる喜びを味わい、生きる力を育む機会につなげることを目的とする。
21	NPO法人えひめ高齢者ヘルスプロモーション研究会	理事長 高橋 敏明	地域に根差す高齢者の健康づくり事業	①	健康づくりに興味のある高齢者や、高齢者の健康づくりに従事する関係者等を対象に、地域で健康づくりを進める重要性や方法についての、地域リーダー育成セミナー及び実技の実習を行うことにより、コロナ禍の高齢者の健康づくりの促進に取り組む。
22	コミュニティナースin愛媛	代表 高田 弘美	愛顔のコミュニティナースプロジェクト	④	コロナ禍で親元に帰れない家族の代わりに、健康管理や日常生活管理を支援する「おもてナーシング」という訪問看護サービスや、出張型のまちの保健室「どこでもサロン」のほか、健康教室等の各種の活動を分かりやすく案内する、ホームページの作成及び情報発信を行う。また、観光団体と連携し、自然を活用した、心身ともに健康になれる仕組みづくりを実践する。
23	特定非営利活動法人どんぐり王国	理事長 兵頭 信昭	ひきこもりの子どもを持つ親の居場所作り「コミュニティ農園編」	③	ひきこもりの子どもを持つ親の居場所作りを目的として、コミュニティ農園を利用した農業を実践することで、自然の中での子どもとの接点を見出し、親子がコミュニケーションを図る場となるように支援し、ひきこもりの解決に取り組む。
24	四国トラウマケア研究会	トラウマケア臨床スキルアップ事業	トラウマケア臨床スキルアップ事業	⑤	専門的な心的外傷体験の治療法の研修を受け、実践している県内の医師・臨床心理士を対象とした事例検討会や、対人援助の専門職を対象とした研修会を実施するほか、映画上映会を開催し、深刻な心的外傷を癒す専門家の臨床力を高め、心の傷つきや回復に関わる知識を普及させることにより、県民の心身の健康回復に寄与する。
25	教会こども食堂	教会こども食堂における芸術・文化活動	教会こども食堂における芸術・文化活動	③	コロナ禍で子どもの体験や経験が制限される中、子ども食堂の参加者に対して、市内で活動する音楽家の生演奏や、芸術関係の実演ほか、ワークショップを通して、芸術や文化に触れる機会を提供することにより、多くの世界観や価値観に触れ、自分なりの夢や未来を発見できる場づくりを目指す。
小計				25件	
合計				30件	

(注) 1 区分欄の(記号・数字等)は、次の区分を示す。

- | | | | |
|----|---|-------------------------------|---|
| ※例 | ⌈ | ①高齢者や障害者に対する福祉サービスや支援活動に関する事業 | ⌋ |
| | | ②子育て支援に関する事業 | |
| | | ③地域福祉活動に関する事業 | |
| | | ④福祉と医療の連携推進に関する事業 | |
| | | ⑤その他の社会福祉の向上に関する事業 | |